

(一社)伊勢志摩労福協 できる事を考え 対面の温かさを



住宅生協55周年記念キャンペーン モデルハウス見学バスツアー

この活動が生まれた経緯を教えてください。

事業活性化会計の利用方法については、県労福協との懇談会や諸会議の中で、今年度は「住宅生協の推進」の意向であることから、理事会および福祉推進部会で活用方法について討議しました。

住宅生協を知っていただくには、モデルハウスを見学することが一番であるとの意見でまとめ、会議で協議してこの企画が生まれました。(コロナ禍でするので感染者の少ない時期に、できる限りの感染対策を行い実施することとしました。)

具体的な内容を教えてください。



福祉推進部員単組の役員、執行部を中心に三重県住宅生協モデルハウス2棟(有田小学校前、相可台)のバス見学会を実施しました。

また、組合員を対象に「住宅生協55周年記念キャンペーン」(三重県住宅生協・伊勢志摩労福協共同企画)アンケートとクイズに答えていただいた方の中から抽選でプレゼントを実施しました。(賞品の受け渡しはモデルハウスで行い、期間中の見学者にはダブルチャンスとしてガチャポンを実施)

素敵なプレゼントもあったようですが、 参加された方々の様子はいかがでしたか?

当選者にはモデルハウスにて、1等10,000円・2等7,000円のお食事券をプレゼントさせていただき、さらにダブルチャンスとして最大5,000円分のお食事券等が当たるガチャガチャをしていただきました。ダブ



ルチャンス賞品が当たった方は、まさか!と驚き、とても喜ばれていました。また、お子様も楽しそうにガチャガチャを回していました♪

自分に合ったポイントを見つけ参考になったという意見や、見学会が初めての方には、いい機会になり参加してよかったという意見をいただきました。



感想や印象に残ることをお願いします。

モデルハウスのバス見学会は、コロナ禍でバスツアー等の開催もない中、当日は久しぶりの観光バス乗車となり旅行気分も味わえて嬉しいと仰る参加者も見え、道中の車内から笑顔あふれるスタートとなりました。モデルハウスでは担当者への質問も多く、新たな設備の説明には多くの参加者が聞き入りとても充実した見学会となりました。



東推進部会部長 吉川理事長



また、モデルハウスのアンケートも実施し、たくさんのお意見をいただきましたので今後の参考にしていきたいと思います。

(一社)伊勢志摩労働者福祉協議会として 読者の方に伝えたいこと!

伊勢志摩労福協会館(東海ろうきん伊勢支店、こくみん共済 coop 共済ショップ伊勢店、連合三重伊勢志摩地協、伊勢地区退福共サロン室、カルチャー教室)と伊勢シティホテル(宿泊、会議、研修、宴会場、レストラン)『見える福祉』のご利用を心よりお待ちしております。



【理念】すべての働く人の 幸せと豊かさをめざして、 連帯・協同で 安心・共生の福祉社会をつくります



2021年も、全世界的な新型コロナウイルスの蔓延継続により経済活動をはじめ教育や文化活動など人々の平穏な生活が損なわれている現状であります。

中央労福協は、「2030年ビジョン」で掲げた課題のほとんどがその策定時点の状況から減退している実情であり、社会のセーフティーネットがいかに脆弱であるかが浮き彫りになりました。収入減少による貧困など多角的な社会問題が拡大される現状にあります。

新型コロナウイルスと共存せざるを得ない社会においては、より多くの知恵を出しあわなければなりません。あらためて労働者自主福祉運動の再起動をかけていきたいと考えています。

三重県労福協においては、2022年5月に結成55周年、一般社団法人設立10周年を迎えます。周年事業としては、記念式典を行い、記念誌・記念品等を配布する予定です。そしてコロナ禍において事業団体への支援は難しくなっていますが、リモート等にて会議・研修会等を更に進め、皆様方のご協力を得て、ウィズコロナへ向けた支援強化を実行させていただきます。

2022年度事業計画につきましては、これまでの様式を柔軟に見直し、気概をもって、「誰ひとり取り残さない」SDGsの精神に基づき、社会的連帯を深め、共助の輪を広げていかなくはなりません。そしてそうした土台の上に、新しい社会をつくるため、皆さんとともに知恵を絞り考えていきますので、ご理解ご協力をお願いします。

1 運動の基盤強化と 労働者自主福祉事業（労金・こくみん共済coop・住宅生協） の推進で共助の輪を拡大する取組み

(1) 福祉事業団体の利用促進

- 「福祉事業推進強化月間」の設定と取組み(2022年9月～12月)
※中央労福協「全国福祉強化キャンペーン」との連携(2022年10月～11月)
- 労働者自主福祉強化研修会の開催(2022年8月下旬)
※労働者自主福祉について研修し、地区労福協役員・事業団体職員が取組みの意思をひとつにする目的

(2) 地区労福協・事業団体地区推進機構と連携強化を支援

(3) 会員拡大行動の推進支援

- 重点行動月間の設定
※中央労福協・福祉強化キャンペーンと連携(2022年10月～11月)
- 地区労福協が主体とする拡大行動の支援

(4) 地区労福協への支援強化

- 事務局体制の充実支援
- 書記研修会の開催(2023年2月)

(5) 効率的な財政運営

(6) 事業活性化に向けた事業の継続(2022年9月まで)

- 特別会計基準に則り事業内容を確認する
- 事業活性化会計の運用および手続きにて運用する



2 ライフサポート事業の推進と社会的連帯、 社会貢献活動の推進

(1) 「暮らし何でも相談会」事業の推進

- 暮らしほっとステーションみえの運営充実
・総会(2022年6月)
・暮らし何でも相談会開催(県下9地区 年間18回)
- 関係自治体との連携強化

(2) 社会的連帯活動

- 中央・中部労福協との連携による社会的運動の推進
- 地区労福協・福祉事業団体と連携した「勤労者福祉に関する政策制度要請」三重県への政策制度要請(2022年10月)
- 三重県協同組合連絡協議会への参画と協同組合の理念を啓発する取組み

- 友好交流協定に基づく国際交流への参加・派遣
・河南省総工会 訪日予定(連合三重・秋頃実施の方向で調整)
・韓国光州労総 訪韓未定
- 三重大学人文学部特別講演
・「協同組合論」(未定)
・「働くということと労働組合」(2023年1月)

(3) 地域社会への貢献活動

- 地域社会と連携した「県補助事業」の推進
1) 持続可能な地域づくり事業
・地区実行委員会(地区労福協・連合地協)が主催する事業の開催
2) 退職準備セミナー事業の開催(2022年11月～12月)(津、松阪、鈴鹿、四日市)
- 地区労福協清掃行動に対する支援
- 防災・減災意識の啓発と啓蒙の講演会の開催(2022年9月)
- NPO等の新たな団体と連携した新たな支援強化
・子ども食堂への支援強化
・NPO団体等への寄付等検討
・子ども食堂へ丸山千枚田収穫米寄贈継続

(4) 関係団体への支援・連携

- (公財)労働福祉協会活動への各種支援
- 勤労者サービスセンターとの連携(連絡会議 2022年12月)
- 三福連OB会(連合・労福協・事業団体OB)
- 高退福共・友誼団体

3 労働者福祉運動を次世代に継承・ 持続するための取組み 運動の原点を考え次世代に継承する取組み

(1) 地区労福協福祉研修会・福祉学校への支援

- 県労福協三役等による出前講師の派遣
- 中央労福協が発刊する研修教材の活用

(2) 「労働運動・労働者福祉運動の歴史と理念、 リーダー養成講座」への参画

- 中部労福協主催の研修会へ参画(2022年8月)

(3) 研修会の充実強化

- 労働者自主福祉強化研修(2022年8月下旬)
- 勤労者福祉に関連した政策福祉研修会(2022年12月)
- 事業団体職員学習会(2023年2月)

(4) 広報活動の充実

- 機関紙とホームページの充実
・会議、研修会等にて「ろうふくさんチラシ」を活用した労働者福祉運動の啓蒙
・「はなしょうぶ」、ホームページでタイムリーな情報提供
- 地域向け広報の充実「ろうふくさんハンドタール」
・各地区「地域づくり事業」等に配布

(5) 会議・研修開催のマルチ化

- 会議・研修等についてリモートでも開催できる態勢づくり
- 福祉運動を幅広く推進するためのリモート活用

(6) 会員相互の親睦・交流事業の開催

- スポーツ交流会の開催(チャリティーゴルフ)
・実施日程未定

(7) 周年事業の実施

三重県労働者福祉協議会 結成55周年・ 一般社団法人設立10周年記念行事

(三重県労働者福祉協議会結成1967年8月)

(一般社団法人設立 2012年5月)

- 記念式典・功労表彰及び寄付(2022年5月26日(木)⇒2022年11月頃)
- 丸山千枚田 田植え体験・稲刈り体験事業への招待事業
① 田植え体験事業：2022年5月
② 稲刈り体験事業：2022年9月
- 熊野古道日帰りバスツアー招待事業(2022年11月)
- 記念誌・記念品等配布



ご報告

三重県「新型コロナ克服みえ支え“愛”募金」への 寄附について

三重県労福協と三重県勤労者ゆとり創造基金協会とで「子ども・障がい者・生活困窮者」などの支援に三重県「新型コロナ克服みえ支え“愛”募金」に500万円寄附しました。

熊野市紀和町丸山千枚田保存のための寄附について

2021年度はコロナ禍により丸山千枚田の田植え体験、稲刈り体験とも実施できませんでしたが、丸山千枚田保存会の人たちの手によりいつものようにおいしいお米が収穫されました。

三重県労福協と三重県勤労者ゆとり創造基金協会とで丸山千枚田を今後も守っていただく保存会のお役にたてていただくよう、「一般財団法人熊野市ふるさ振興公社」に50万円の寄附をさせていただきました。





恵美先生の年金講座

私たちの生活に身近な年金の話を中心にわかりやすく解説していきます。

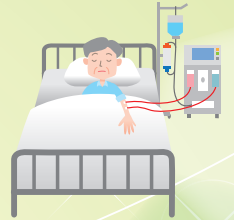


特定社会保険労務士
河合 恵美
(三重県労協アドバイザー)

働き方の選択と社会保険・年金(病気療養と障害年金)

事例

昭和32年8月10日生まれ 男性 会社員
60歳定年後、継続雇用によりフルタイム就労中(会社で社会保険加入)
満65歳になる翌月からは、週2日程度のパートタイム勤務予定(内諾済)
満65歳の誕生日:令和4年8月10日
20年ほど前から糖尿病を患っており、数年前より合併症による糖尿病性腎症と診断され、最近、主治医から透析を始めたほうが良いと言われました。



Q1 会社には、まだ透析の話をしておりません。65歳以降のパート勤務の話が立ち消えになるのではないかと不安があります。希望としては、生活のこともあり、透析を受けながら、予定どおり週2日程度働きたいと思っています。

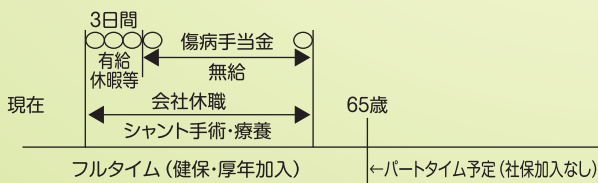
A1 難治性の疾患を患う方が増えたことから、会社では、治療を受けながら働き続けられる環境整備が進んできております。また、少子高齢化が進む中で、高齢社員の知識や経験は会社にとっても必要と言えます。まずは、今後の治療と働き方について、会社としっかり話し合いを行いましょ。

Q2 春先は、仕事が忙しく長く勤めた会社に迷惑をかけたくありません。透析前のシャント手術(2週間ほど療養が必要)は、満65歳(フルタイム契約終了)後と考えていますが、何か不都合はありますか？

A2 身体のことを第一に考え、主治医の意見に従い治療を優先すべきでしょう。社会保険加入中に、療養のため会社を休職した場合は、傷病手当金*1が受けられます。65歳の区切りにこだわり、シャント手術を先延ばしにすることはやめましょ。

*1: 傷病手当金が支給される要件

- ① 病気やケガ(仕事に関連しないものであること)の療養のため会社を休むとき
- ② 仕事に就くことができない状態と判断されたとき
- ③ 連続して4日以上仕事に就くことができなかったとき
- ④ 会社を休んだ期間について給与の支払いがないとき



おまけ

- (1) 手術や長期療養で医療費が高額になりそうな場合は、事前に「限度額適用認定証」を協会けんぽ(または健保組合)に申請しておきましょう。医療機関の窓口へ、保険証とともに提示をすることで、1ヶ月の医療費の支払額が自己負担限度額までとなり、支払時の負担が軽減できます。
- (2) 1カ月の医療費の自己負担限度額を超えて支払われた場合には、「高額療養費制度」を利用して、後日に払い戻しを受ける方法もあります。

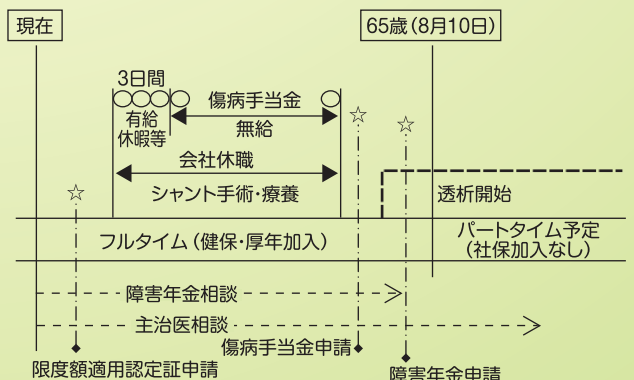
Q3 65歳になると年金が増えると聞いています。収入としては、年金とパート給与と傷病手当金ということになりますか？

A3 65歳からは、老齢基礎年金(満額は777,800円)と、老齢厚生年金(65歳までの加入期間により計算した額)の年金が受けられます。傷病手当金は、支給要件を満たしていたとしても、退職(又はパートタイム勤務等で健康保険の資格を喪失)した後は、年金と同時に支給されません。

Q4 透析を受けると障害年金が受け取れると聞いたのですが。

A4 相談者の場合、**満65歳を超えての申請は一切できません**。透析治療は、障害等級の2級相当となるため、65歳を待たずにシャント手術・透析治療を始められたほうが良さそうです。ただし、障害年金の申請には、初診日の確定や年金保険料の納付状況等の確認があり、要件を満たさないと申請自体ができません。また、申請を行えば必ず認定・支給されるわけではなく審査があります。「診断書」や「病歴・就労状況等申立書」など、多くの書類を揃える必要があるため、申請を検討された段階で、早めに年金事務所に相談しましょう。

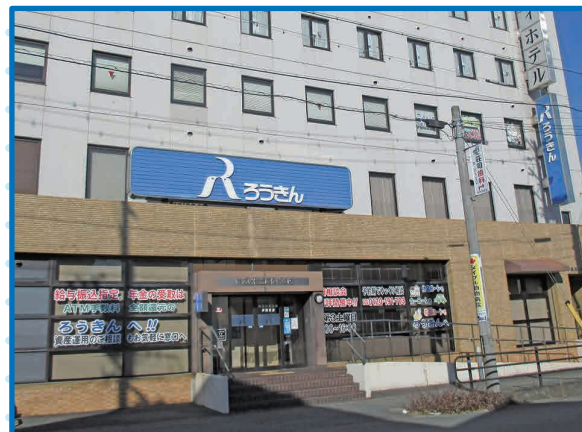
相談者のスケジュール例



東海ろうきん 支店紹介

PART
3

伊勢支店



伊勢支店・志摩ろうきんプラザ（職員23名。うち男性8名、女性15名）は、伊勢市・志摩市・鳥羽市・度会郡（度会町・玉城町・南伊勢町・大紀町）を営業エリアとして活動しています。2022年1月末現在、出資会員数79会員、間接構成員17,421名と多くの皆さまにご利用いただいております。

伊勢支店は、2022年11月10日をもって設立60周年を迎えることとなりました。店舗開設当時から多くの方に支えられ事業を推進しております。今後も働く仲間とその家族の豊かな生活を守る生活応援運動を進めていきます。皆様のご来店を支店職員一同笑顔でお待ちしております。

店舗所在地

伊勢市吹上1丁目11番31号

店舗暦

1962(昭和37)年11月10日 出張所開設(伊勢市岩淵町)
 1972(昭和47)年7月31日 支店昇格
 1985(昭和60)年4月15日 店舗移転(伊勢市吹上1丁目11番31号)
 2008(平成20)年8月11日 鳥羽支店を伊勢支店へ統合
 2008(平成20)年8月11日 志摩ろうきんプラザ開設



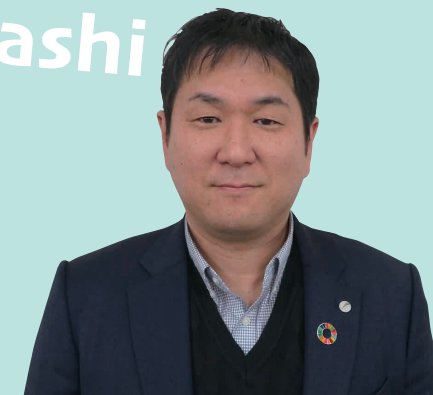
嶋田 支店長

shimada

ろうきん伊勢支店の嶋田です。2021年7月に伊勢支店に赴任いたしました。長い間労金に勤めておりますが、初めての伊勢地区勤務であり緊張していましたが、皆さまからの温かい支援を受け業務に励んでいます。コロナ禍で厳しい状況が続く中、たくさんの方々にご利用いただき感謝申し上げます。これからも、みなさまのお役に立てる支店運営に努めていきますので、ご協力をお願いいたします。

また、伊勢志摩労協と連携を深め、様々な行事を通して会員の皆さまとの信頼関係を高め地域に根ざした活動を継続していきます。ろうきんは、「働く人たちの生涯に寄り添い続ける福祉機関」として役割を發揮し、身近で頼られる福祉金融機関として会員組合員が安心して暮らせるための活動を行っていきます。

Higashi



東 運営推進委員長

ろうきん伊勢支店運営推進委員長の東です。

『伊勢支店運営推進委員会』は伊勢志摩労協福祉推進部会と連動して推進活動を進めており、福祉活動全体で考え議論することで、ろうきん活動の活性化に繋げております。また伊勢支店は伊勢志摩労協会館の一階にあることから、労働者にとって福祉拠点の中心として支店と連携強化を図りながら活動を進めております。特にコロナ禍という環境下でも、会員として組合員が必要としていることを共有し、伊勢支店職員・推進委員・各会員が一体となって取り組みができていますと実感しています。

まだまだ不自由な日々が続きますが、今後も推進委員みんなで「組合員とその家族の幸せのため」に、ろうきん活動を盛り上げていきますので宜しくお願い致します。

店運営推進委員会紹介

伊勢支店では、伊勢志摩労協の「福祉推進部会」を店舗運営推進委員会と位置づけ総勢17名で、労協の原点である「一人は万人のために、万人は一人のために」を念頭におき推進活動を展開しています。

運営推進委員会は、年4回の開催を予定しており、委員会の前段では、労協事務局・3事業団体・福祉推進部長・委員長で構成する事前会議を開催しています。福祉推進部会へは、ろうきん・こくみん共済coop・三重県住宅生協の3事業団体が参加し、それぞれのテーマに対して発言しやすく議論できる委員会としています。今後も推進委員長を中心として運営推進委員会と会員が一体となった活動を展開していきます。また、各会員において推進活動が活性化するような企画・運営を行っていきます。

【役職名】	【氏名】	【所属】
運営推進委員長	東 剛寛	シンフォニアテクノロジー労働組合伊勢支部
推進委員	吉川 真介	横浜ゴム労働組合三重支部
推進委員	玉木 正彦	キクカワエンタープライズ労働組合
推進委員	中西 勝巳	鳥羽市役所職員組合
推進委員	小畑 彰彦	パナソニックデバイス労働組合伊勢支部
推進委員	酒徳 忍	美和ロック労働組合
推進委員	小倉 美子	三重県教職員組合度会支部
推進委員	小野 久美	三重県建設労働組合伊勢支部
推進委員	芝原 和輝	横浜ゴム労働組合三重支部

【役職名】	【氏名】	【所属】
推進委員	藤原 高太	シンフォニアテクノロジー労働組合伊勢支部
推進委員	河俣 敦士	自治労伊勢市職員労働組合
推進委員	黒坂 泰之	三重県教職員組合伊勢支部
推進委員	浜崎 政孝	鳥羽市役所職員組合
推進委員	大石 亮二	シンフォニアテクノロジー労働組合鳥羽支部
推進委員	森田 豊人	志摩市役所職員組合
推進委員	里中 洋典	三重県教職員組合志摩支部
推進委員	小堀 和人	三重県建設労働組合志摩支部

members

「貯める」+「増やす」

生活応援運動

投資信託購入者専用定期預金

スタ START LINE トライン

お金を「育てる」資産形成をはじめませんか？

詳しくは東海ろうきんホームページへ！

お問い合わせは東海ろうきん窓口もしくは下記フリーダイヤルまで

東海労働金庫 登録金融機関 東海財務局長(登全)第70号 2021年2月1日現在

健全・安心・貢献
東海ろうきん

お問い合わせは 東海ろうきん お客さまセンター
☎0120-226616 平日9:00~18:00 (土・日・祝日除く)

東海ろうきんホームページ
https://tokai.rokin.or.jp
東海ろうきん 検索

スマホでアクセス!

こくみん共済

個人定期生命共済・こども定期生命共済・熟年定期生命共済・傷害共済・個人賠償責任共済・終身生命共済・個人長期生命共済

お子さまのご入園・ご入学おめでとうございます



こくみん共済coop
公式キャラクター
ピットくん

これからご入園ご入学するお子さまをもつママとパパに、少しでも不安を取り除いて欲しいという気持ちで

こども 保障タイプ をご紹介いたします。

お子さまのご入園・ご入学のタイミングで、多くの方が考えるのが、**万一の保障**です。

これを機に、お子さまへの保障をぜひご検討ください。

こども 保障タイプ

月々の掛金

1,200円

加入できる方
0歳～満17歳
の健康な方

保障
抜粋

元気なお子さまの
安心の生活のために。

入院したとき 〈入院共済金〉	日帰り入院も保障 1日目から 最高365日分	交通事故・ 不慮の事故・ 病気等	月額 5,000円 + 月額 5,000円	入院保障は 月額 1万円
子育てサポート! 入院時諸費用サポート 入院共済金が支払われる場合プラスして お支払いします。〈入院時諸費用サポート共済金〉				
骨折・ ^{けん} 腱の断裂・関節の脱臼をしたとき 〈骨折等諸費用サポート共済金〉		交通事故・ 不慮の事故		5万円
通院したとき 〈通院共済金〉 1日目から 最高90日分		交通事故・ 不慮の事故	月額 2,000円	

(最高満18歳の契約満了日まで保障) ※1

※1 契約満了時には健康状態にかかわらず、こくみん共済の別商品への移行が可能となります。

詳しくは、こくみん共済 coop〈全労済〉までお問合せください。

「こくみん共済 coop(当会)」は、将来の支払いに備えて、厚生労働省令に定められている共済契約準備金をこえる十分な積み立てを行っています。また、資産運用のリスクを適切に管理し、健全な資産運用を行っています。当会は、これから引き続き健全な経営に努めていくとともに、情報開示を積極的に行ってまいります。また、個人情報保護法をはじめ関連する法令等を遵守し、お預かりしたお客さまに関する情報について厳重な管理体制のもとに正確性・機密性・安全性の確保に努めています(※詳しくは各都道府県の当会にお問い合わせください)。

新しく組合員になられる方へ(出資金について)

「こくみん共済 coop」は消費生活協同組合法にもとづき、非営利で共済事業を営む生活協同組合の連合会です。生活協同組合は、組合員の参加により運営されており、出資金をお支払いいただければどなたでも都道府県生協の組合員となることができ、各種共済に加入できます。新しく組合員になるには、1口(100円)の出資が必要です(生活協同組合運営のために10口(1,000円)以上の出資をお願いしています)。

こくみん共済

全道労働者共済生活協同組合連合会

三重推進本部
(三重県労働者共済生活協同組合)

たすけあいから生まれた保障の生協です。

「こくみん共済 coop」は営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。

●このチラシは制度の概要を説明したものです。ご契約の際には「リーフレット」「ご契約のてびき(契約概要・注意喚起情報)」を必ずご確認ください。

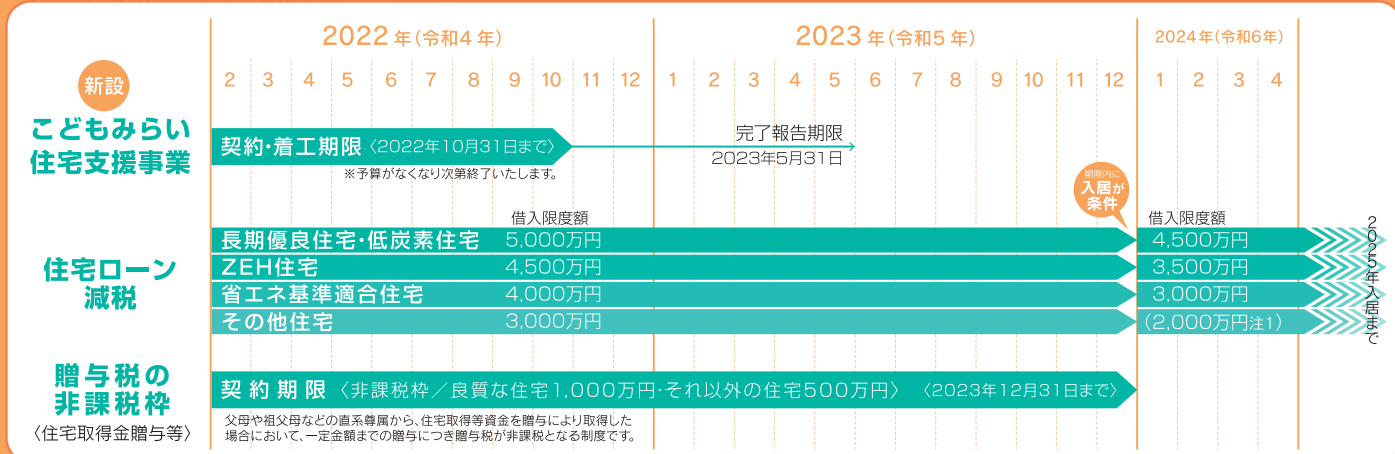
住まいを検討中の方に嬉しい

2022年度
最新版



住まいの 購入支援策

支援策の期限を知って、おトクに住まいを建てましょう。



子育て世帯・若者夫婦世帯への 支援制度新設！ こどもみらい住宅支援事業

こどもみらい住宅支援事業は、子育て世代・若い夫婦の世帯が「高い省エネ性能を持つ住宅」を建てやすくするために補助金を支援する制度です。

対象世帯 【子育て世代】18歳未満の子を有する世帯
【若者夫婦世帯】夫婦いずれかが39歳以下の世帯の場合
(年齢はいずれも令和3年4月1日時点)

対象工事	補助額
①ZEH住宅 強化外皮基準かつ再エネを除く 一次エネルギー消費量▲20%に適合するもの	100万円
②高い省エネ性能等を有する住宅 認定長期優良住宅、認定低炭素住宅など	80万円
③省エネ基準に適合する住宅 断熱等級4かつ一次エネ等級4を満たす住宅	60万円

※延床面積50㎡以上が対象。※土砂災害特別警戒区域における住宅は原則除外とする。

控除期間13年間の 特例措置が延長となりました！ 住宅ローン減税

住宅ローンを利用して住まいを購入した場合に、「年末時点での住宅ローンの残高の0.7%」が、入居時から13年間にわたって、給与などから納めた所得税や住民税から控除される制度のことをいいます。

控除期間 **13年**注1 控除率 **0.7%** 所得要件 2,000万円以下

借入限度額一覧	入居年	
	2022・23年	2024・25年
長期優良住宅・低炭素住宅	5,000万円	4,500万円
ZEH住宅	4,500万円	3,500万円
省エネ基準適合住宅	4,000万円	3,000万円
その他住宅	3,000万円	(2,000万円)注1

(注1)2023年12月31日までに建築確認を受けることができる住宅については、借入限度額2,000万円、控除期間10年間として住宅ローン減税が適用されます。

ご不明な点は
お気軽にお問い合わせください
営業時間/AM10:00-PM5:00
(水・木曜日定休日)

四日市住まいの情報センター
☎059-350-3355
四日市市ときわ五丁目1-22

鈴鹿 住まいの情報センター
☎059-379-5736
鈴鹿市庄野羽山四丁目18-10

津住まいの情報センター
☎059-233-3334
津市夢が丘一丁目2-4

名張住まいの情報センター
☎0595-41-1125
名張市桔梗が丘二番町7-18 アリスビル1F

松阪 住まいの情報センター
☎0598-25-0861
松阪市外五曲町88-3

松阪 アドバンス店
☎0598-31-3411
松阪市田村町235番地1 アドバンスモール松阪内

伊勢 住まいの情報センター
☎0596-29-0720
伊勢市御園町高向641-1

JSK 三重県住宅生協

本部/〒514-8540 津市栄町一丁目891
(三重県勤労者福祉会館1F)
TEL.059-225-0851

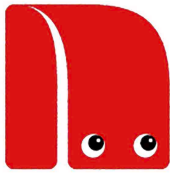
□宅地建物取引業免許 三重県知事(15)第254号 □建設業許可 三重県知事許可(特-1)第15428号 □(公社)三重県宅地建物取引業協会会員 東海不動産公正取引協議会加盟

住まいに関することならなんでもご相談いただけます。 **新築住宅** **建替え** **増改築** **リフォーム**

ホームページ・SNSで最新情報更新中!



三重県住宅生協 検索



アフガニスタンの子どもたちにランドセルを贈ろう！ 思い出のランドセルギフト

女性、選べる世界を、ジョイセフ



(公財)三重県労働福祉協会は、JOICFP(ジョイセフ)の信念に賛同し「思い出のランドセルギフト」活動に協力しています！

あなたのランドセルが、アフガニスタンの子どもたちをはばたかせます！

2004年から続くジョイセフの「思い出のランドセルギフト」は、日本の子どもたちが使い終えたランドセルをアフガニスタンの子どもたちに贈るプロジェクトです。

子どもたちの笑顔を絶やさず、未来へつなげる学びの機会を失わないでほしいと願うみなさんの想いを届けてきました。

女の子の2人に1人が学校に通えず読み書きのできない女性が多い状況の中で、このランドセルをきっかけに、たくさんの女の子が学校へ通い、学べるようになりました。

情勢不安が心配される今だからこそ、アフガニスタンの女の子に想いを届けましょう！



勤福会館・管理事務所でランドセルを集約し、責任をもって送ります！



例年5月末に皆様よりご寄贈いただいたランドセル・学用品をJOICFPの指定倉庫に送っています。今年度は**2022年5月25日(水)まで、皆様からのランドセル・学用品の寄贈を受付いたします。**その後、集約・確認・梱包作業を行い、ランドセル1個につき海外輸送費1,800円と送付先の横浜までの宅配費用を、(公財)三重県労働福祉協会が負担し責任をもって送ります。

また、梱包用の段ボール(ランドセル4個程度梱包可能)の確保に困っています。段ボールのご寄付も大変助かります。

皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

アフガニスタンの子どもたちがまた数年使うことをご考慮いただき、下記をご確認ください。

- ・ 肩ベルトが切れてしまいそうなヒビが入っていないこと。
- ・ 皮の劣化等により、少しの摩擦で表面がはがれ落ちてこないこと。
- ・ バックルがちゃんと閉まること。
- ・ **×豚革製のランドセル** ※宗教上の理由により、豚革製のランドセルは贈れません。豚革製かどうかは、ランドセルの裏蓋側でご確認ください。
◀写真のような毛穴があるのは豚皮製の特徴です。



新品の学用品

ランドセルの中に入れて贈ることができます。

鉛筆(色えんぴつ、ボールペン含む)、ノート、消しゴム、下敷き、鉛筆削り(電動不可)】

※記載以外は受付不可、学用品のみのご寄贈も承ります。

ランドセル送付先、お問い合わせは…

三重県勤労者福祉会館 管理事務所
◀管理運営▶ 公益財団法人三重県労働福祉協会

〒514-0004 三重県津市栄町1丁目891番地
TEL 059-225-2800 FAX 059-229-6378
<https://www.mie-kinfukukyo.or.jp/kaikan/>

	8			7	6		5
3		9			1	2	4
	7						1
7			6	5		4	
	3	6		9	4		7
8			(A)		7		
9				6			(B)
		7			5		2
	2					9	

『はなしょうぶクイズ』
A B それぞれに入る数字を答えて下さい。

●応募要項●

☆官製ハガキ、またはメールで答え・郵便番号・自宅住所(アパート名など正確に)・氏名・組合名・機関紙に対するご意見・ご感想を書きそえて下さい。抽選で**20名の方に図書カードをお送りします。**

☆あて先: 〒514-0004 津市栄町1-891 三重県労働福祉協会
「はなしょうぶNo352」係

☆E-mail: mie-rofk@jasmine.ocn.ne.jp

☆締切: 4月25日(月)必着

☆当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。

前号(No.351)のクイズには78名の方からご応募いただきました。貴重なご意見・ご感想をいただきありがとうございます。

☆前回の答え: A→3 B→2



◀メールは簡単にコチラから

皆さまからのご意見ご感想をお寄せください！

『はなしょうぶ』へのご意見やご要望etc…なんでも結構ですので、お便りお待ちしております。
ご投稿いただいた個人情報は機関紙「はなしょうぶ」の掲載に使用するものです。